

# 編修趣意書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
105-47	中学校	道徳	道徳	第1学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
232 あか図	道徳 232-73	中学生の道徳 1		

## 1 編修の基本方針

### 現代と未来を生きるために、生徒の心を育む

教育基本法において示された教育の目的および教育の目標を実現し、またすべての生徒の教育機会の均等、学校と家庭や地域とが相互に連携・協力する教育に資する教科書を目指し、本書を編修しました。特に道徳教育と道徳科の充実のために以下の視点から課題を整理しました。

- ▶ **主体的な学びの視点**：生徒が真剣に自分ごととして考えられる教科書か？
- ▶ **対話的な学びの視点**：多様な考えを交流して学べる教科書か？
- ▶ **深い学びの視点**：自らの人生や社会の課題について、継続して学びを広げ、深めていける教科書か？

これらの視点から、生徒たちの「主体的・対話的で深い学び」を実現を目指して、3つの基本方針のもと教科書を編修しました。

#### 1 中学生の心を育む 35本の教材を厳選



大人への階段をのぼる生徒が真剣に考え、対話が生まれる教材を、これまでの実践・研究の蓄積から吟味し、厳選しました。

#### 2 現代と未来を生きる生徒のために

変化の激しい現代社会で、自らの人生を生きていくために——。私たちが直面する現代的課題を重点的に取り上げています。



#### 3 家庭や地域と共に行う道徳教育を

家庭や地域との連携を円滑にし、様々な人々との対話や継続した学びを促します。

# 1

## 中学生の心を育む 35 本の教材を厳選

### 読み継がれてきた定番教材 心に響く感動教材

当社は昭和 34 年から 60 年以上の長きにわたり道徳の教材を発行し続けてきた歴史において、「人間のよさ、気高さ、素晴らしさ」を大切にして編修を続けてまいりました。今改訂においても、その方針は変わらず、長らく学校現場で読み継がれてきた定番教材、感動教材を多数掲載しております。



p.162 ~ 165 「美しい母の顔」



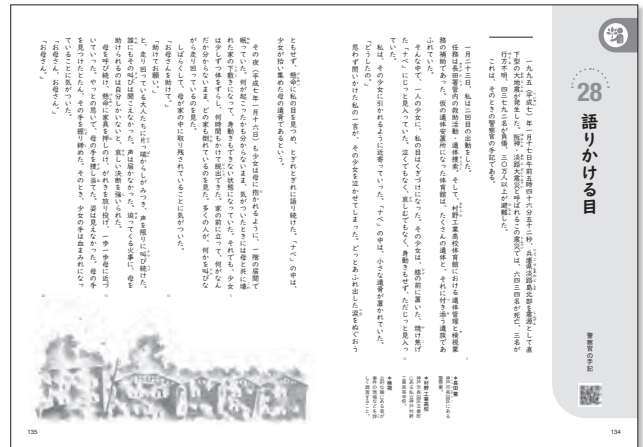
p.128 ~ 133 「夜のくだもの屋」

### 大人と共に考え、語り合う「中学生」のための教材

当社の教科書では各学年での発達段階を考慮しながら、生徒に身近な題材だけでなく、大人が読んでも心に残るような題材を選んでいきます。生徒同士での対話だけでなく、教師や保護者とも対話が深まる道徳が実現できるでしょう。



p.90 ~ 91 「島耕作 ある朝の出来事」



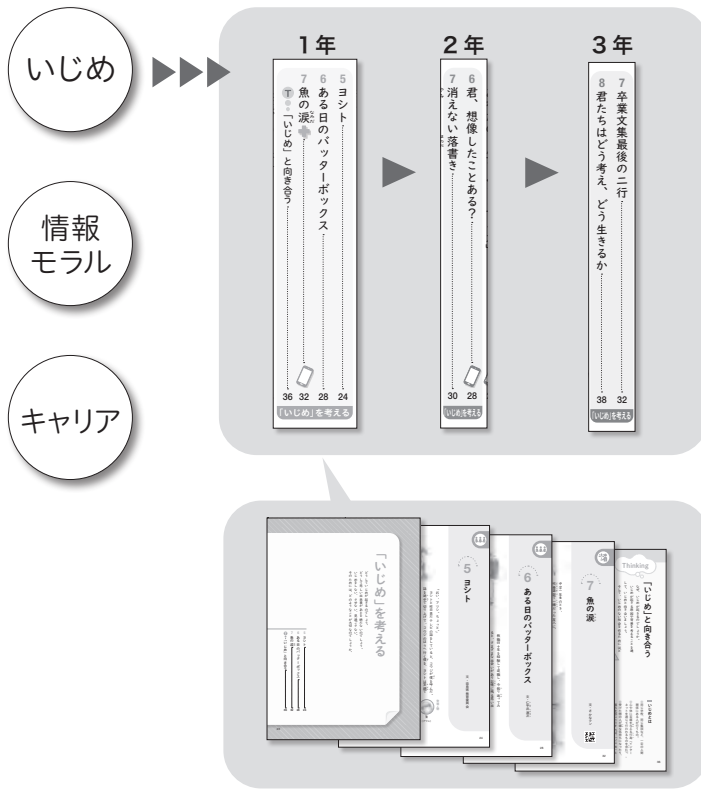
p.134 ~ 137 「語りかける目」

一般書籍や記事等から  
選んだ教材

- ・バスと赤ちゃん
- ・ある日のバターボックス
- ・魚の涙
- ・目標は小刻みに
- ・アップロード作戦
- ・三六五×十四回分のありがとう
- ・島耕作 ある朝の出来事
- ・木箱の中の鉛筆たち
- ・ふたりの子どもたちへ
- ・夜のくだもの屋
- ・語りかける目
- ・旗
- ・美しい母の顔

## 2 現代と未来を生きる生徒のために

様々な現代的課題の取り扱いを重点的に検討し、一部のテーマは1学年の中で連続的に学習できるようユニット化しています。また、そのユニットを3学年で展開し、発達段階に合わせた教材を設けることで、継続して学びを広げ、深められる構造になっています。



### SDGs

巻末付録では、SDGsの目標と道徳科の学びの関連を示しています。

1時間の学習で終わらず、継続的な学びの機会となるよう工夫しました。



p.180～181「Thinking SDGsの視点から」

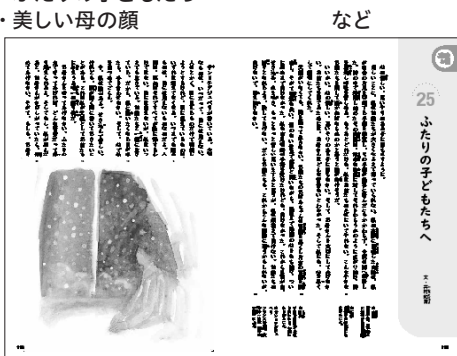
## 3 家庭や地域と共に行う道徳教育を

本教科書では家庭や地域をテーマとした教材を重点的に吟味しており、各自自治体・各学校での取り組みを円滑にします。

### 家族との関わり

親子の関わりを描いた教材など胸を打つ作品を掲載しています。

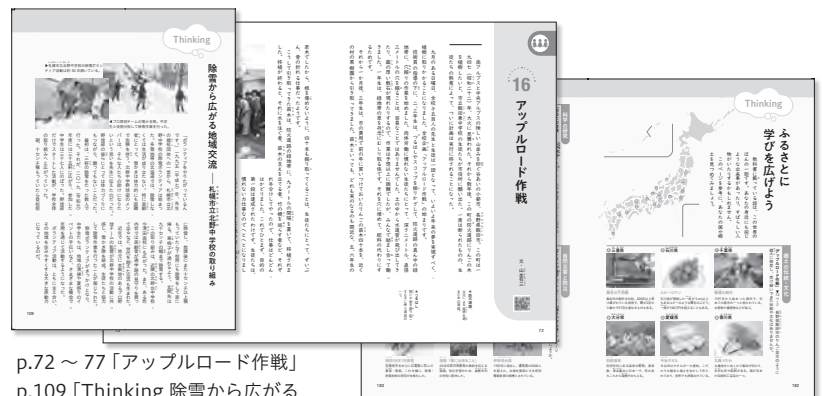
- ・三六五×十四回分のありがとう
- ・ふたりの子どもたちへ
- ・美しい母の顔



p.118～121「ふたりの子どもたちへ」(映画化、ドラマ化された100万部以上のベストセラー作品)

### 地域との関わり

各学年で、地域と関わる中学校の取り組みを取り上げています。また、巻末付録には、学習をもとに自らの地域に目を向けるページを設けています。



p.72～77「アップルロード作戦」

p.109「Thinking 除雪から広がる地域交流」

p.182～183「Thinking ふるさとに学びを広げよう」

## 2 対照表

本教科書の構成・内容と教育基本法第2条の各号との対照は以下の通りです。第1号に示される「道徳心を培う」については、全内容に該当することから、各々への表示は省略しました。

図書の構成・内容		特に意を用いた点や特色	第2条との対応	該当箇所	
23	初めての実験——山中伸弥	真実を探究して新しいものを生み出してきた先人たちの生き方に学んで、真理を求める態度を養うことができるよう配慮しました。	第1号	p.110～113	
10	釣りざおの思い出 Thinking あなたの生活習慣は？	内容項目「節度、節制」に関する教材は、年間の早い段階に学習し、1年を通じた生活指導や健康教育との関連を効果的に図って、健やかな身体を養うことにつながるよう配慮しました。		p.46～49	
24	木箱の中の鉛筆たち	内容項目「向上心、個性の伸長」に関する教材を通して、自己を見つめ、自らのよさを伸ばしていく意欲や自己肯定感を高められるよう配慮しました。	第2号	p.114～117	
1	道徳 はじまりの時間 小さな勇氣	道徳科の授業開きとして、自己の生き方や在り方に目を向ける「道徳 はじまりの時間」を設けました。各学年における環境の変化や発達段階に合わせて内容や構成を吟味し、この年の学びに見通しがもてるようにしています。		p.6～10	
1	道徳 はじまりの時間 小さな勇氣 Thinking 勇気が湧く言葉	自主及び自律の精神を養う学習を本書の重点の1つとし、内容項目「自主、自律、自由と責任」に関する教材を、全学年3教材、3時間配当しました。		p.6～11	
8	裏庭での出来事			p.38～41	
12	ネット将棋			p.54～57	
21～24	重点ユニット キャリア	キャリア教育に関わる内容を連続して配列し、重点的な指導が行えるよう構成しました。また、他の教育活動との関連を効果的に図ることができるよう、内容と構成に配慮しています。		p.99～117	
5～7	重点ユニット 「いじめ」を考える	「いじめ」や「人権」に関する内容を連続して配列し、重点的な指導が行えるよう構成しました。また、年間の他の教育活動との関連を図ることができるよう早い時期に設定し、道徳教育を通じて正義と責任を重んずる態度の育成につながるよう工夫しました。	第3号	p.23～37	
2	バスと赤ちゃん	本書の重点の1つである「思いやり、感謝」をはじめ複数の内容項目の学習を通じて、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずることの大切さに気付くことができるよう構成しました。また、著者や登場人物の性別に偏りがないように配慮しています。		p.12～13	
15	二人の通学路			p.68～71	
17	三五五×十四回分のありがとう			p.78～83	
18	パラリンピックを駆け抜けた「きずな」——道下美里 Thinking 何もできない海賊王？			p.84～89	
27	夜のくだもの屋			p.128～133	
29	旗			p.138～143	
33	美しい母の顔 Thinking 祖母と木蓮			p.162～167	
35	二枚の写真			p.174～178	
22	町内会デビュー Thinking 除雪から広がる地域交流			公共の精神にもとづいて、社会に積極的に関わっていかうとする姿勢を育む教材を掲載しました。また、巻末にSDGsに関する特集を掲載し、問題の解決に向けて、主体的に社会に参画していく意識を高められるよう工夫しました。	p.104～109
	Thinking SDGsの視点から持続可能な社会に向けて				p.180～181
11	自分の番 いのちのバトン		生命尊重を本書の重点に位置付け、内容項目「生命の尊さ」に関する教材を全学年3教材、3時間配当し、他の内容項目の学習とも関連付けながら、重点的な指導が図れるよう工夫しました。	第4号	p.50～52
25	ふたりの子どもたちへ	p.118～121			
28	語りかける目	p.134～137			
31	あのハチドリのように——ワンガリ・マータイ Thinking SDGsの視点から持続可能な社会に向けて	p.150～155 p.180～181			
16	アップロード作戦	我が国や郷土の伝統や文化に関心を高め、親しみや愛着をもち、この国の一員としての自覚を促す契機になるような教材を選定しました。	第5号	p.72～77	
26	日本探しの旅			p.122～127	
30	国際協力ってどういうこと？			日本人としての自覚をもって、他国を尊重し、国際理解、国際貢献に努めることの大切さを考え、世界の平和を希求する思いを高めることができる教材を掲載しました。	p.144～149

## 1 ユニバーサルデザインへの対応

色覚の違いにより学習に支障をきたすことのないよう、色の識別のみによらず、文字情報ははじめマークの形状やデザインの違いなどで必要な情報が読み取れるように配慮しました。

文字はユニバーサルデザインフォントを使用し、視認性を高くしました。

特別支援教育とカラーユニバーサルデザインは、専門の先生の校閲を受けています。

## 2 ICT 活用の充実

教科書での学びに入りやすくしたり、さらに深めたりするために、二次元コードを活用して、教材に関連する動画や web リンクを参照することができます。教材のタイトル下に分かりやすく配置することで、授業でスムーズに活用できるようにしています。

また、導入や終末にあわせた動画をそれぞれ用意することで、自学・自習の際にも教材の世界に入る手助けとなります。

- ・インタビュー
- ・人物の紹介
- ・現地の様子
- ・補足となる写真
- ・同じテーマの関連動画などを収録

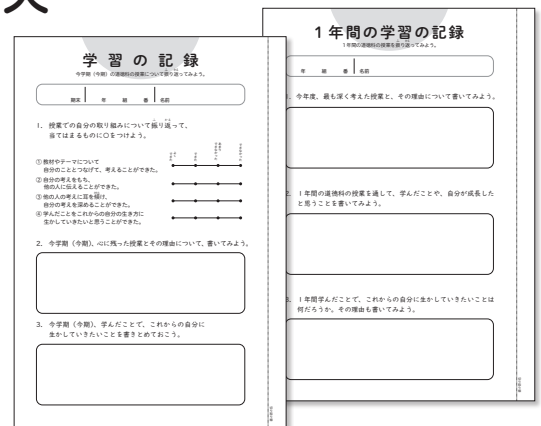


p.110 ~ 113  
「初めての実験——山中伸弥」

## 3 「学習の記録」による振り返りの工夫

巻末に、学期ごと及び1年間の学習の振り返りができるワークシート「学習の記録」を用意しました。切り取って使用することができるので、管理しやすいです。

振り返りの記述は、生徒が自分自身の成長に気付くきっかけとなり、教師にとっては評価の際の資料として生かすことができます。



巻末「学習の記録」「1年間の学習の記録」

## 4 人権上の配慮

教科書全体を通して、登場する男女のバランスを考慮しました。

また、多様な性の実態に配慮するために、例えば、挿絵では、リラックス姿の女生徒や性別を規定しない生徒の姿も描いています。



## 5 印刷・製本上の工夫

用紙は再生紙を用い、印刷には植物油インキを使用しました。また、学生かばんの重さに配慮して判型も B5 判としています。

# 編修趣意書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
105-47	中学校	道徳	道徳	第1学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
232 あか図	道徳 232-73	中学生の道徳 1		

## 1 編修上特に意を用いた点や特色

### 1 教材との出会いを生かすシンプルな構成

初任者からベテランの先生まで使いやすい教科書を目指しました。必要な情報を精選することで、教材のよさを生かす構成となっています。

p.84～88「パラリンピックを駆け抜けた『きずな』——道下美里」

**18** パラリンピックを駆け抜けた「きずな」——道下美里  
文・編集委員会

**タイトル部分**  
●視点マーク  
●教材タイトル  
●著者名  
生徒がフラットに教材と出会うことができるよう、内容項目についての記載はしていません。決まった答えを答えさせる授業、一つの結論に導く授業にならないように配慮しています。

**プロフィール**  
授業の冒頭で参照することで、必要な情報を確認することができます。

**発問**  
授業の流れを意識した発問を設定しているので、授業が散漫になることなく、生徒が考えを深めていくことができます。

▶▶▶ 授業者も安心の工夫は次のページで紹介しています

今日はパラリンピックで活躍した●●●●さんについてのお話です。

今日の授業は●●●の話です。まずはこの映像を見てみましょう。

## 2 授業のねらいを明確にした発問構成

### ① 授業で考えるポイントを明確に

#### 考えの道すじ

教材を読んで考えるための視点を提示します。この教材で「何を」「どのように」考えるのかを授業者と生徒が共有できるので、授業が散漫になることはありません。

### ② 学習活動がイメージできる発問

#### 自分を見つめて考える

教材から感じたことを見つめ、主体的な学びを促します。

#### いろいろな見方で考える

様々な視点を投げかけ、対話的な学びを促します。

または

#### 考えを深める

道徳的な価値に照らしてさらに考えたり話し合ったりする問いを投げかけます。

### ③ 自分に問い直す

#### 自分との対話

教材での学びを踏まえて、自分自身や道徳的価値について問い直します。

二つの五輪から道下さんと青山さんの変化を考えよう

■いろいろな見方で考える  
リオデジャネイロパラリンピックのレース後の夜、青山さんはどのような思いか、翌日の朝練をするか尋ねたのだから。また、聞かれた道下さんはどう思ったのだから。

■考えを深める  
東京パラリンピックまでに、道下さんと青山さんはどのような関係を築いたのだから。

自分との対話 「きずな」を感じた場面を思い出し、その大けさを考えよう。



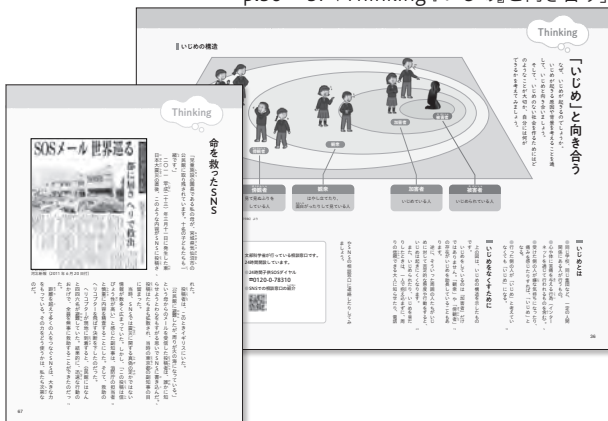
p.84～88  
「パラリンピックを駆け抜けた『きずな』——道下美里」

## 3 学びを広げる、深める

### Thinking

教材のあとに配置した補助資料。授業の終末や事後に読むことで感動や思考を促す工夫をしています。

p.36～37 「Thinking『いじめ』と向き合う」



p.67 「Thinking 命を救った SNS」

### 巻末付録

教材とSDGsとの関連や様々な地域の事例を紹介しています。終末や事後に使用することで生徒の視野を広げます。

p.180～181 「Thinking SDGsの視点から」



p.182～183 「Thinking ふるさとに学びを広げよう」

1 道徳 はじまりの時間 小さな勇気	6
2 バスと赤ちゃん	11
3 おかしな礼儀	12
4 挑戦することに、生きる——羽生結弦	14
5 ヨシト	18
6 ある日のバッターボックス	24
7 魚の涙	28
8 裏庭での出来事	32
9 日標は小刻みに	36
10 釣りざおの思い出	38
11 自分の番 いのちのバトン	42
12 ネット将棋	46
13 言葉の向こうに	49
14 ライオンが逃げた	50
15 二人の通学路	54
16 アップルロード作戦	58
17 三六五×十四回分のありがとう	63
18 パラリンピックを駆け抜けた「きずな」——道下美里	64
19 島耕作 ある朝の出来事	67
20 銀色のシャープペンシル	68
21 時速二八五キロ、千三百人を乗せて	72
22 町内会デビュー	76
23 初めての受験——山中伸弥	84
24 木箱の中の鉛筆たち	89
25 ふたりの子どもたちへ	90
26 日本探しの旅	94
27 夜のくだもの屋	99
28 語りかける目	104
29 旗	109
30 国際協力がどういうこと？	114
31 ああハチドリのように——ワンガリ・マタータイ	118
32 ガジュマルの木	122
33 美しい母の顔	128
34 美しい母の顔	134
35 二枚の写真	138

他の教育活動と関連を図りながら学びを深めていけるよう、構成・配列を工夫しました。年間を通じて、道徳科を「要」とした道徳教育の充実をもたらします。

配列の工夫

他の教科や教育活動、年中行事との関連を考慮して教材を配列しました。他にも、以下のような工夫を行っています。

- 1時間目の「道徳 はじまりの時間」では授業開きを行い、現在の自分を見つめる学習を促します。



p.6～10「道徳 はじまりの時間」

- 重要なテーマについては連続して配列して学びを深めます。

第1学年の学習ユニット

いじめ防止……5・6月
情報モラル……7・9月
キャリア形成……11月

構成の工夫

重点項目は年間3時間ずつ配当しています。

自主・自律 生命の尊重	思いやり・感謝 よりよく生きる喜び
----------------	----------------------

- 学習指導要領 総則 第6「道徳教育に関する配慮事項」に示された指導内容の重点化との関わりを考慮しました。
- 生命尊重といじめ防止は最重要課題としています。特にいじめ防止については、関わりの深い内容項目の配当時間を考慮しました。

いじめ防止・人権尊重に関わる教材

教材の題材・性質	教材番号
いじめ・人権に関わる題材	5、6、7、13、29、31、35

特に関連の深い内容項目		教材番号
A-(1)	自主、自律、自由と責任【重点】	1、8、12
B-(6)	思いやり、感謝【重点】	2、27、29
B-(8)	友情、信頼	15、18
B-(9)	相互理解、寛容	13
C-(11)	公正、公平、社会正義	5、6
D-(19)	生命の尊さ【重点】	11、25、28
D-(22)	よりよく生きる喜び【重点】	7、20、34



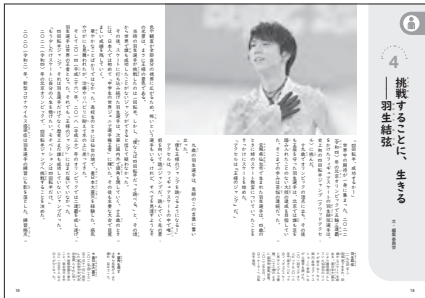
# 5

## 多様な教材・多様な指導方法の提案

### 多様な教材

本書ではこれまで読み継がれてきた定番の読み物教材を大切にしながら、様々な形式の教材を精選しました。生徒に新鮮な驚きと感動を与えると共に、授業者にとって多様な指導方法を取り入れやすい内容となっています。

#### 活躍している人物を描いた教材



p.18～22「挑戦すること、生きる——羽生結弦」

#### 漫画教材



p.14～15「おかしな礼儀」

#### 中学生が主人公の教材



p.94～98「銀色のシャープペンシル」

### デジタルを活用した指導方法

教科書に掲載している二次元コードから、教材に関する補助資料として、写真・動画・参考となる外部ページを見ることができます。折に触れて活用することで、調べ学習をはじめとした発展的な学習を促し、情報活用能力の育成を図ることができます。

また、一部の教材では、授業の導入として使える動画と終末に使える動画をそれぞれ収録。導入では授業を円滑に進める手助けとなり、終末では感動的な余韻で授業を締めくくります。



p.72～77「アップロード作戦」



### 問題解決的な学習、体験的な学習を提案

各学年3つの教材に「マイ・プラス」を設置し、学習の進め方を提示しています。生徒がいろいろな立場に立って想像したり考えたりできるような問いを設定しました。話し合いや役割演技を取り入れて、授業を活発に、また円滑に進めることができますようにしています。



p.90～91「島耕作 ある朝の出来事」



p.92～93「マイ・プラス 車内の場面を実際にやってみよう」

## 2 対照表

本教科書の構成・内容と学習指導要領が示す「内容」の各事項との対照は以下の通りです。

図書の構成・内容			学習指導要領の内容		配当時数	
①	道徳 はじまりの時間 小さな勇氣	p.6～10	A - (1)	自主、自律、自由と責任	1	前期 (17時間)
	Thinking 勇氣が湧く言葉	p.11				
②	バスと赤ちゃん	p.12～13	B - (6)	思いやり、感謝	1	
③	おかしな礼儀	p.14～17	B - (7)	礼儀	1	
④	挑戦することに、生きる——羽生結弦	p.18～22	A - (4)	希望と勇氣、克己と強い意志	1	
⑤	ヨシト	p.24～27	C - (11)	公正、公平、社会正義	1	
⑥	ある日のバッテリーボックス	p.28～31	C - (11)	公正、公平、社会正義	1	
⑦	魚の涙	p.32～35	D - (22)	よりよく生きる喜び	1	
	Thinking 「いじめ」と向き合う	p.36～37	C - (11)	公正、公平、社会正義		
⑧	裏庭での出来事	p.38～41	A - (1)	自主、自律、自由と責任	1	
⑨	目標は小刻みに	p.42～45	A - (4)	希望と勇氣、克己と強い意志	1	
⑩	釣りざおの思い出	p.46～48	A - (2)	節度、節制	1	
	Thinking あなたの生活習慣は？	p.49				
⑪	自分の番 いのちのバトン	p.50～52	D - (19)	生命の尊さ	1	
⑫	ネット将棋	p.54～57	A - (1)	自主、自律、自由と責任	1	
⑬	言葉の向こうに	p.58～62	B - (9)	相互理解、寛容	1	
	Thinking インターネットの光と闇	p.63				
⑭	ライオンが逃げた	p.64～66	C - (10)	遵法精神、公德心	1	
	Thinking 命を救った SNS	p.67				
⑮	二人の通学路	p.68～71	B - (8)	友情、信頼	1	
⑯	アップロード作戦	p.72～77	C - (16)	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	1	
⑰	三五×十四回分のありがとう	p.78～83	C - (14)	家族愛、家庭生活の充実	1	
⑱	パラリンピックを駆け抜けた「きずな」——道下美里	p.84～88	B - (8)	友情、信頼	1	
	Thinking 何もできない海賊王？	p.89				
⑲	島耕作 ある朝の出来事	p.90～93	C - (10)	遵法精神、公德心	1	
⑳	銀色のシャープペンシル	p.94～98	D - (22)	よりよく生きる喜び	1	
㉑	時速二八五キロ、千三百人を乗せて。	p.100～103	C - (13)	勤労	1	
㉒	町内会デビュー	p.104～108	C - (12)	社会参画、公共の精神	1	
	Thinking 除雪から広がる地域交流	p.109				
㉓	初めての実験——山中伸弥	p.110～113	A - (5)	真理の探究、創造	1	
㉔	木箱の中の鉛筆たち	p.114～117	A - (3)	向上心、個性の伸長	1	
㉕	ふたりの子どもたちへ	p.118～121	D - (19)	生命の尊さ	1	
㉖	日本探しの旅	p.122～127	C - (17)	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	1	
㉗	夜のくだもの屋	p.128～133	B - (6)	思いやり、感謝	1	
㉘	語りかける目	p.134～137	D - (19)	生命の尊さ	1	
㉙	旗	p.138～143	B - (6)	思いやり、感謝	1	
㉚	国際協力ってどういうこと？	p.144～149	C - (18)	国際理解、国際貢献	1	
㉛	あのハチドリのように——ワンガリ・マータイ	p.150～155	D - (20)	自然愛護	1	
㉜	ガジュマルの木	p.156～161	D - (21)	感動、畏敬の念	1	
㉝	美しい母の顔	p.162～165	C - (14)	家族愛、家庭生活の充実	1	
	Thinking 祖母と木蓮	p.166～167				
㉞	いつわりのバイオリン	p.168～173	D - (22)	よりよく生きる喜び	1	
㉟	二枚の写真	p.174～178	C - (15)	よりよい学校生活、集団生活の充実	1	
特集	Thinking SDGsの視点から 持続可能な社会に向けて	p.180～181	—	全内容項目	下記	
特集	Thinking ふるさとに学びを広げよう	p.182～183	A - (5) C - (10) C - (16) D - (19)	真理の探究、創造／遵法精神、公德心／ 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度／ 生命の尊さ	下記	
配当時数合計					35	

「SDGsの視点から 持続可能な社会に向けて」「ふるさとに学びを広げよう」は、図書の各内容と関連させて適宜使用いただけるよう、配当時数に含めています。

①～㉟及びThinkingについては、最も関連の深い学習指導要領の内容のみを示しています。

# 編修趣意書

(発展的な学習内容の記述)

受理番号	学校	教科	種目	学年
105-47	中学校	道徳	道徳	第1学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
232 あか図	道徳 232-73	中学生の道徳 1		

ページ	記述	類型	関連する学習指導要領の内容 や内容の取扱いに示す事項	ページ数
	なし		なし	
合計				